



症状の原因と対策について

西村鍼灸接骨院

＝症状の原因（図解）＝

あなたの症状の本当の原因は2つあります

体のゆがみ

頭がい骨、背骨、骨盤、
3つのゆがみ

神経の滞り

自律神経、運動神経、感覚神経、
3つの神経の働き低下



筋肉の
異常

血流の
異常

内臓の
異常

ホルモン
の異常

筋肉が硬くなる、血液の流れが悪くなる、
内臓の働きが低下する、ホルモンのバランスが悪くなる



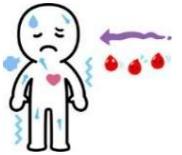
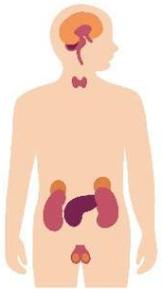
自然治癒力の低下

治癒の命令が伝わりにくくなる 治癒エネルギーが低下



症状

ましになったりひどくなったりを繰り返す 症状が強くなっていく



＝体の3つのゆがみ＝

頭がい骨のゆがみ

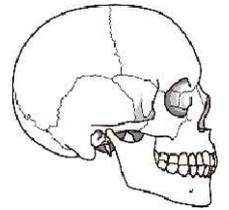
背骨のゆがみ

骨盤のゆがみ

頭がい骨のゆがみ

頭がい骨は、様々な形のうすくて小さい22の骨がつながってできています。

そのつなぎ目がズれると頭がい骨のゆがみとなります。



✔️ 目に見えないくらい微妙にズれるだけでゆがみになるんですよ。

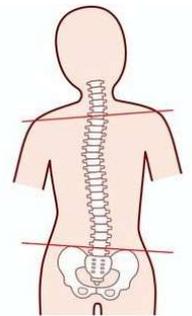
背骨のゆがみ

背骨は首7、背中12、腰5の骨があり、上下に重なっていて、

頭と骨盤をつないでいます。

どこかの骨がたった一つでも、前後や左右にズれたりしても、

前後の骨と連動しているため、背骨全体のゆがみにつながります。

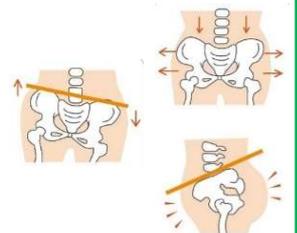


✔️ 背骨がゆがめば、頭がい骨のゆがみにもつながります。

骨盤のゆがみ

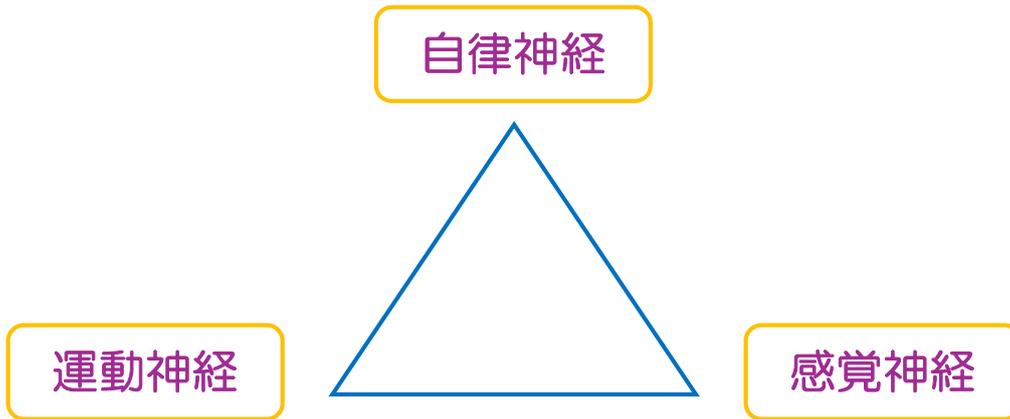
骨盤は3つの骨があり、骨盤の真ん中が傾いたり、

左右の骨が前後上下にズれたり、外側に開いたりする事をいいます。



✔️ 一番下の土台なので、骨盤がゆがむと背骨や頭がい骨のゆがみになります。

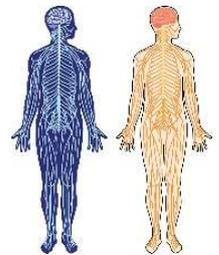
＝神経の説明＝



自律神経

心拍、呼吸、消化、体温、内臓など、体のさまざまな機能や維持を、無意識に行ってくれている神経です。

交感神経（活動）と副交感神経（休息）とが交互に働いて調整します。



- ✓ ほぼ全部の「**症状**」に自律神経は関連しています。

運動神経

脳からの信号を筋肉に送り、全身の筋肉や内臓を動かす神経です。

姿勢の調節や維持もおこなっています。

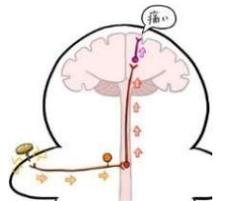


- ✓ 運動神経は「**内臓**」も動かしているんですよ。

感覚神経

目、耳、鼻、舌、皮膚など、感覚器からの情報を脳に送る神経です。

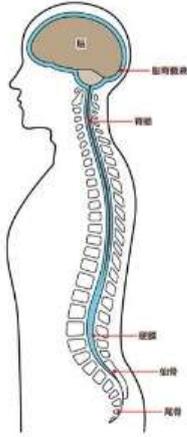
他には、バランス感覚、痛みの感覚、圧を感じる感覚、内臓感覚などがあります。



- ✓ 感覚神経は「**痛み**」のコントロールに関わっています。

＝体のゆがみの影響＝

頭がい骨のゆがみ



- 脳は、肺と同じように微妙に動いて呼吸しています。その際、頭がい骨が目に見えない程度ですが、広がったり縮んだりしています。

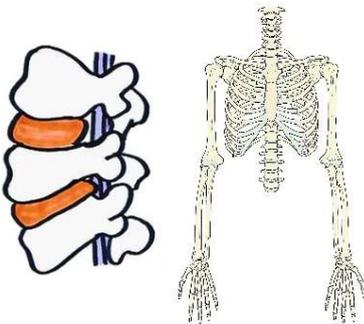
その際、頭がい骨にゆがみがあって硬くなると、動きにくくなり、脳内の圧力が高まりやすくなります。

すると、脳の血流が悪くなり、脳全体の働きも低下し、3つの神経にも影響が出やすくなります。

- 脳せき髄液の循環が悪くなり、脳やせき髄の働きが下がる可能性があります。

* (脳せき髄液は、脳やせき髄・神経に栄養や酸素を運び、老廃物を排出します。)

背骨のゆがみ



- 首・肩・背中・腰など全身の筋肉への負担が増し、こりや痛みが出やすくなります。しびれが出ることもあります。

- 特に脳や上半身への血流が悪くなり、全身の筋肉に酸素や栄養が行き届きにくくなります。

- 内臓周辺の筋肉に負担がかかり、内臓の働きが低下しやすくなります。

骨盤のゆがみ



- 股関節、膝、ふくらはぎなど下半身全体の筋肉への負担が増して痛みや疲れが出やすくなります。

- 主に下半身への血流が悪くなり、内臓や足腰に酸素や栄養が行き届きにくくなります。

- 姿勢が悪くなり、全身の筋肉に負担がかかります。

- 歩きづらくなり、姿勢など、見た目にも影響が出やすくなります。

＝神経の滞りの影響＝

自律神経の滞り



- 交感神経の優位が続くと、全身の筋肉の緊張が続きます。結果、こりや痛み、しびれが出やすくなります。
- 筋肉が硬くなると、血管を圧迫しやすくなります。それが続くと、全身の血流が悪くなりやすくなります。
- また、血管の収縮（広がったり縮んだりする動き）をコントロールしているのは、自律神経なので、働きが乱れたりすると、血流が悪くなったりします。
- 内臓の働きも悪くなり、体の回復力が落ち、戻りにくくなります。
- ホルモンバランスも乱れやすくなり、様々な症状につながっていきます。

運動神経の滞り



- 体の反応が鈍くなったりします。
- 筋力が低下しやすくなり、体力も落ちやすいです。
- なめらかな動作がしづらくなり、動きがぎこちなくなることもあります。
- 内臓も筋肉でできているので、内臓の働きも悪くなることもあります。
- 姿勢をきちんと保てなくなり、姿勢が悪くなります。

感覚神経の滞り



- 五感の感覚が鈍くなったり、また逆に過敏に反応したりしやすいです。
- バランス感覚の機能が低下したりします。
- 痛覚（痛みを感じる感覚）に異常が出て、5の痛みを10の痛みを感じる場合もあります。
- 圧覚（皮膚が圧迫したり引っ張られたりする時の感覚）に異常が出て、色んな違和感を感じやすくなります。
- 内臓にも違和感を感じたりしやすくなります。

＝治りやすい人の特徴＝

来院スケジュールとおりに来院しようとしている
生活習慣を一つずつ無理せず見直している
「治す！」と決め、何度も決断し直している
治療家からのアドバイスを小さなことからでもやってみる
心身の良い変化を見つけようと、日々意識している
症状の改善だけではなく、治った後どうしたいか？という目標をもっている
痛みや辛さなどの感覚だけに頼らない
日常生活において、治す事の優先順位が高い
焦らずゆっくりじっくり取り組んでいる
余計なことはせず、何かを始めるときは相談する
わからない事はすぐに聞く
治療院ジブシーを卒業している
ドクターや他の治療院の呪文を解こうとしている

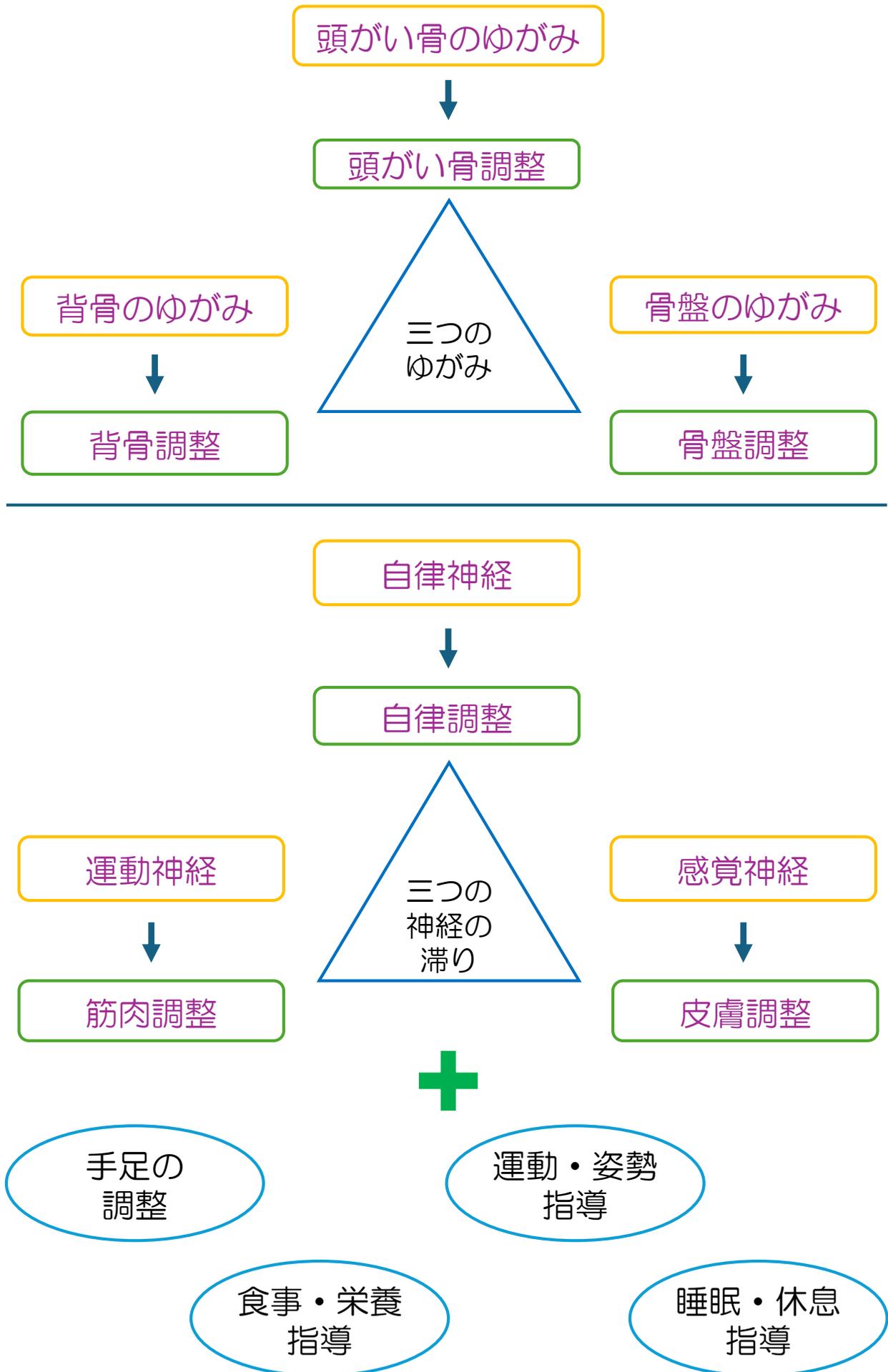
30年間で3万人以上の方々に施術し、

また治療家仲間からの情報も基にして

「治りやすい人の特徴」を考えてきた結果、

上記の13個が判明しました。ぜひ参考になさってください。

＝「体のゆがみ」 & 「神経」 対策＝



=自然治癒力について=



写真のように、輪ゴムを指に巻きつけたら、
指の血行が悪くなります。

この状態で指をマッサージしたり、ストレッチしたり、
動かして運動したりして、血行は元に戻るでしょうか？
どうすれば、指の血行は良くなるでしょうか？

この状態は、輪ゴム（圧迫の原因）を外せば勝手に良くなります。

これが自然治癒力です。

当院は、繰り返し繰り返し行うことは、自然治癒力を妨げている「原因」を
取り除いて、勝手に「治癒」する状況を作るための
サポートをすることです。

是非、二人三脚で一緒に取り組んでいきましょう。

